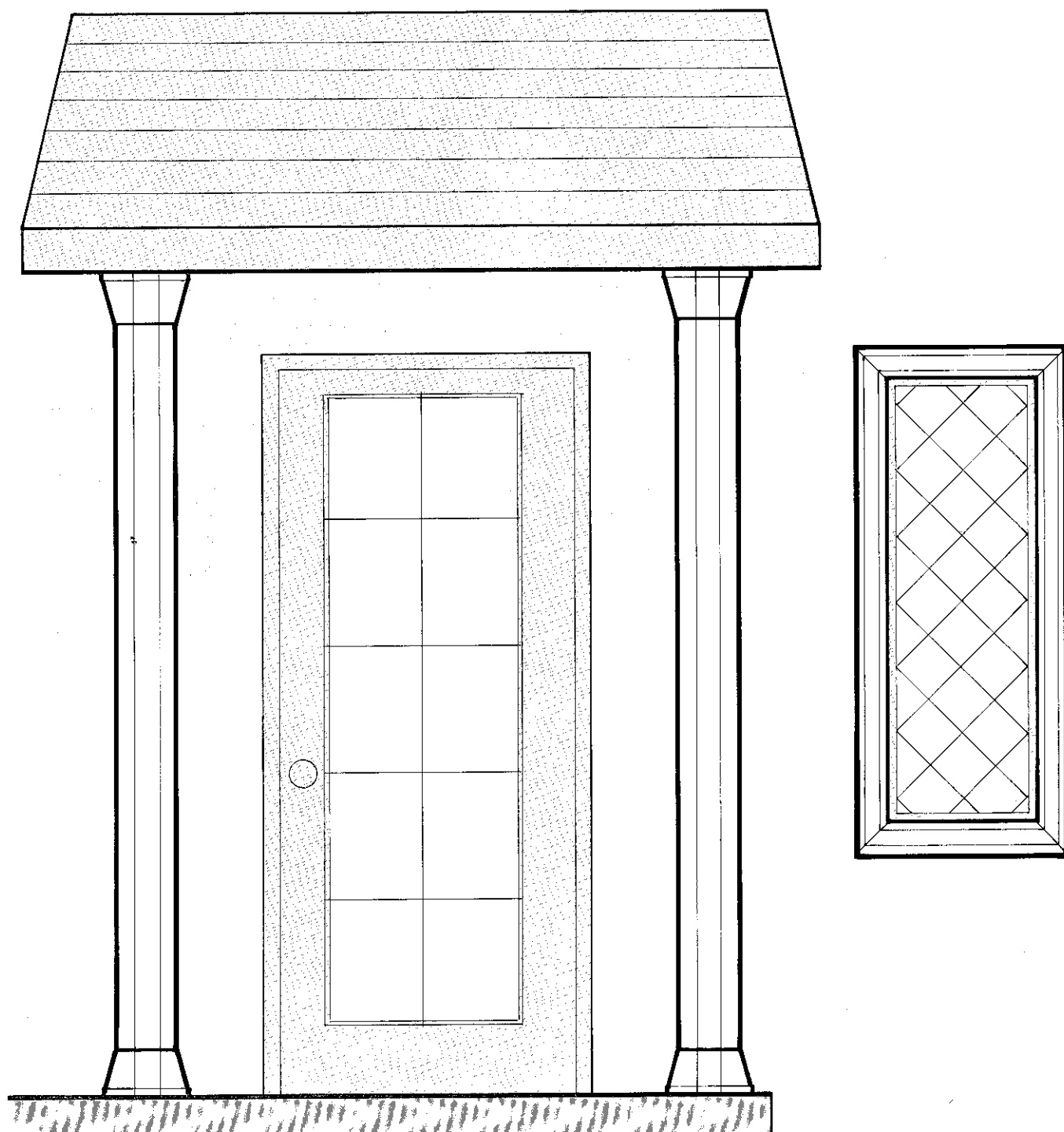


# アルミ意匠建材

胴差し  
付け柱  
額縁  
玄関柱

## 組立て・取付け説明書



## 目次

施工上の注意/必要な工具	1
機種説明	2
形材一覧表	3
部品一覧表	4
胴差し	
●基本図	5
●取付け手順	6~8
●員数表	7・8
●加工図	9・10
●寸法取り説明図	10
付け柱	
●基本図	11
●取付け手順	12・13
●加工図	13・14
●員数表	14
額縁	
●基本図	15
●組立て及び取付け手順	16
●加工図	17・18
●員数表	18
玄関柱	
●基本図	19・20
●組立て及び取付け手順	21~25
●加工図	26~28
●員数表	27・28

## 施工上の注意事項

### (共通事項)

- 部材の取付け時には、水平・垂直を必ず確認してください。
- 部材の取付け面(躯体)は、平滑に仕上げてください。

### (付け柱)

- 付け柱の先付けタイプは防水紙の張り付け後、取付けますので工程上の確認をお願いします。
- 先付け材は、簡易耐火etc仕様部分へ取り付けないでください。
- 雨戸と雨どい(たてどい)の取付け位置を確認の上、施工してください。

### (玄関柱)

- 軒天の納まり面は平らにしてください。
- 玄関角柱納まりについて、  
1. アルミ材は構造材として認められておりません。  
2. 軒の荷重をアルミ形材に負荷させる事はやめてください。

## 必要な工具

- |             |              |
|-------------|--------------|
| ●サッシャー      | ●ハンマー        |
| ●φ380程度の切断機 | ●脚立          |
| ●電気ドリル      | ●水糸          |
| ●延長コード      | ●ドリル         |
| ●水準器        | ●マスキングテープ    |
| ●コンベックス     | ●下げ振り        |
| ●金切りのこ      | ●⊕⊖ドライバー(2号) |
| ●ヤスリ        | ●ツーバイテープ     |
| ●くい切り       | ●コーキングガン     |
| ●かね尺        |              |
| ●木ハンマー      |              |
| ●電気ドライバー    |              |

トーヨーサッシ「アルミ意匠建材」は、建物に立体的なアクセントを与えデザインバリエーションの多様化を可能にしました。

「アルミ意匠建材」には各種の部材(胴差し、付け柱、額縁、玄関柱)があり、それらの組み合わせによって住宅のグレードアップが図れます。

ライフスタイルの個性化にふさわしい住宅の計画にご活用ください。

#### ■ 胴差し

見付け寸法180mmの大型形材を採用し、総二階部分に取り付けることにより、住宅のグレードアップが図れます。

#### ■ 付け柱

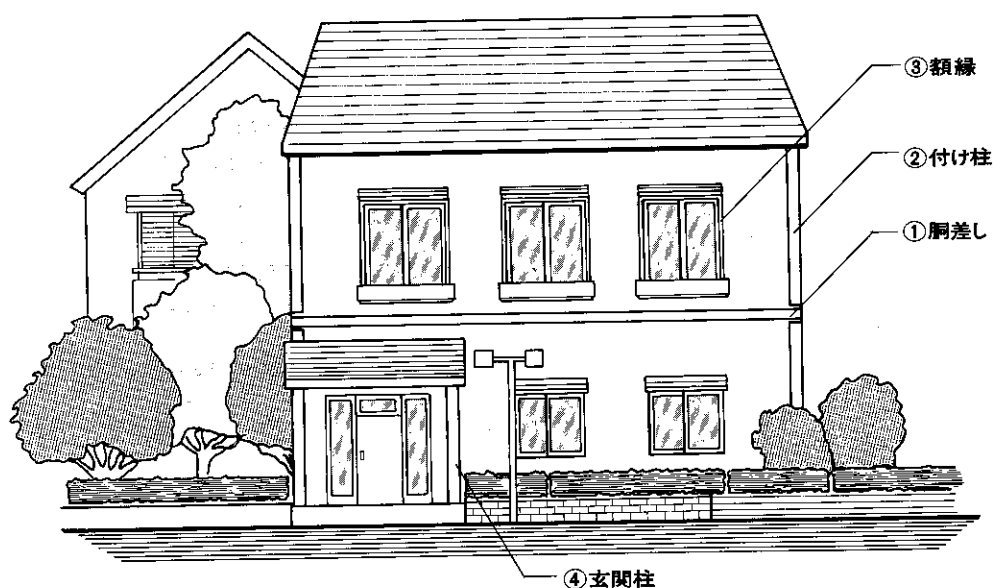
建物のコーナー部に取り付けることにより、住宅の意匠性を高めます。

#### ■ 額縁

窓を額縁で囲うことにより、窓のグレードアップが図れます。

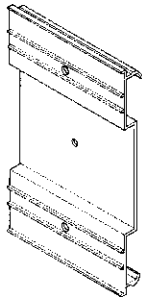
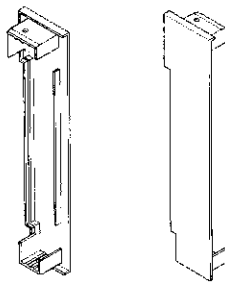
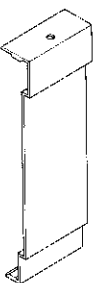
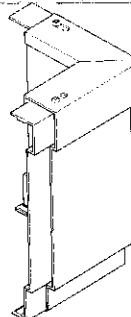
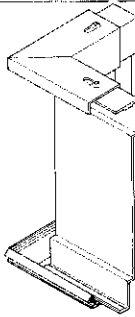
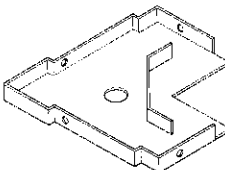
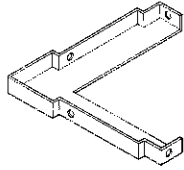
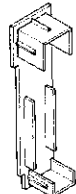

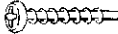
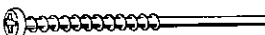

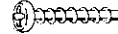
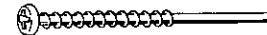
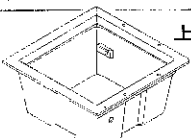
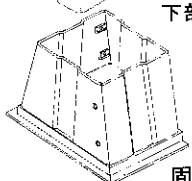

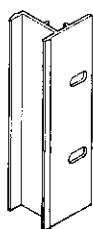
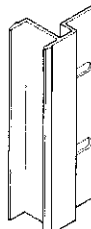

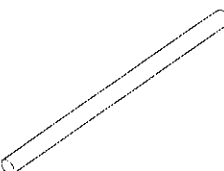

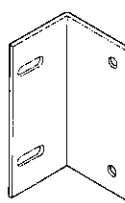
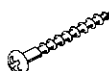

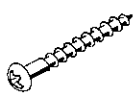
#### ■ 玄関柱

住宅の顔である玄関ポーチに柱(角、丸)を取り付けることにより、玄関ポーチに、より一層の風格を醸し出します。



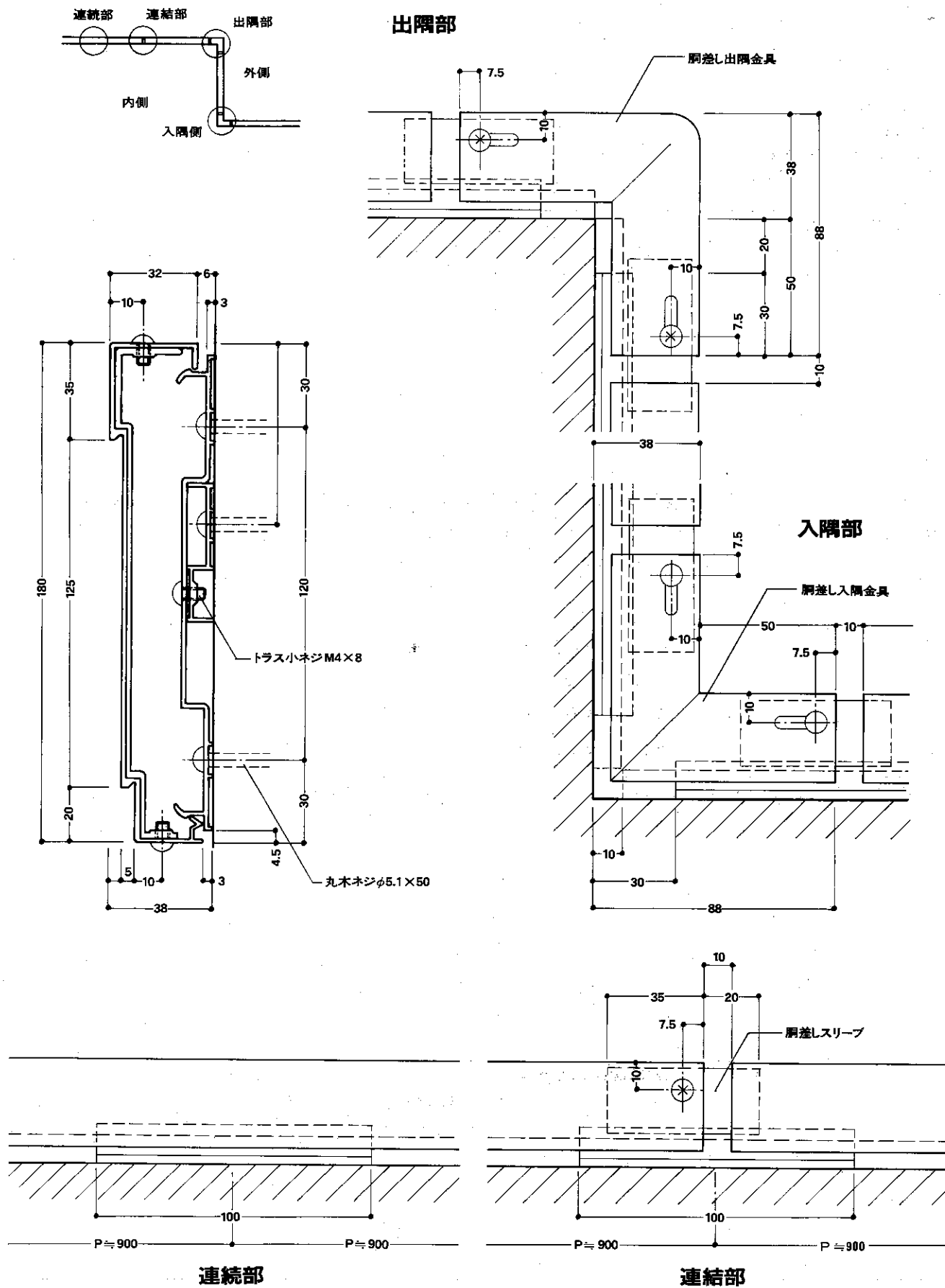
品 種	タイプ	色		
		ホワイト	ブロンズ	ブロンズ艶消し
① 胴差し	(後付け)	○		○
② 付け柱	(先付け) 付け柱	○		○
	(後付け) 付け柱	○		○
③ 額 縁	(後付け)	○	○	
④ 玄関柱	本物 玄関角柱	○		○
	二割 玄関割角柱 105	○		○
	玄関割角柱 90	○		○
	玄関割角柱 75	○		○
	玄関丸柱 (105, 90, 75)	○		○

#

部品名称		銅差しアタッチメント		銅差しキャップ		銅差しスリーブ	
銅差しアタッチメント		YBNS 101	8	YBNB 102、YBNW102	左右各1	YBNB 103、YBNW103	4
YBNS 101							
コード YBNB/ブロンズ /ブロンズ艶消し YBNW/ホワイト YBNS /シルバー ※発注は梱包発注で発注単位 (1)に対して入数分の納品と なります。		入数					
銅差し出隅金具		銅差し入隅金具		付け柱(先付け)キャップ		付け柱(後付け)キャップ	
YBNB 104、YBNW104	4	YBNB 105、YBNW105	4	YBNB 106、YBNW106	4	YBNB 107、YBNW107	4
							
額縁キャップ		額縁組立ネジセット(4方トメ切り)		額縁組立ネジセット(2方トメ切り)		玄関角柱飾り金具	
YBNB 108、YBNW108	左右各2	YBNB 109、YBNW109	2窓分	YBNB 117、YBNW117	2窓分	YBNB 110、YBNW110	柱1セット分
		プッシュボタン 16ヶ  ナベタッピンネジ φ4×30 8本  ナベタッピンネジ φ4×90 8本 		プッシュボタン 16本  ナベタッピンネジ φ4×30 4本  ナベタッピンネジ φ4×90 12本 		上部金具 2ヶ  下部金具 2ヶ  固定金具 1ヶ 	
玄関割角柱105用取付金具		玄関割角柱90用取付金具		玄関割角柱75用取付金具		玄関角柱アンカー	
YBNS 111	8	YBNS 118	8	YBNS 112	8	YBNS 116	2
							
玄関丸柱105・90取付金具		玄関丸柱75取付金具		ネジ一覧表			
YBNS 114	8	YBNS 115	8	丸木ネジ φ3.8×32	ナベテクスネジφ4×13	丸木ネジ φ5.1×50	
				YBNS 150	20	YBNS 151	20
						GIB 93	100
							

# 胴差し

## 基本図



## 取付け手順

お願い……

躯体取付け用の木ネジは、 $\phi 5.1 \times 50$  (GIB93) を使用してください。  
3.5mm 下穴をあけ、必ずコーキング材を充てんしてからネジ止めしてください。

- ① 胴差しガイド材を取付け位置の調整した後、木ネジで固定します。

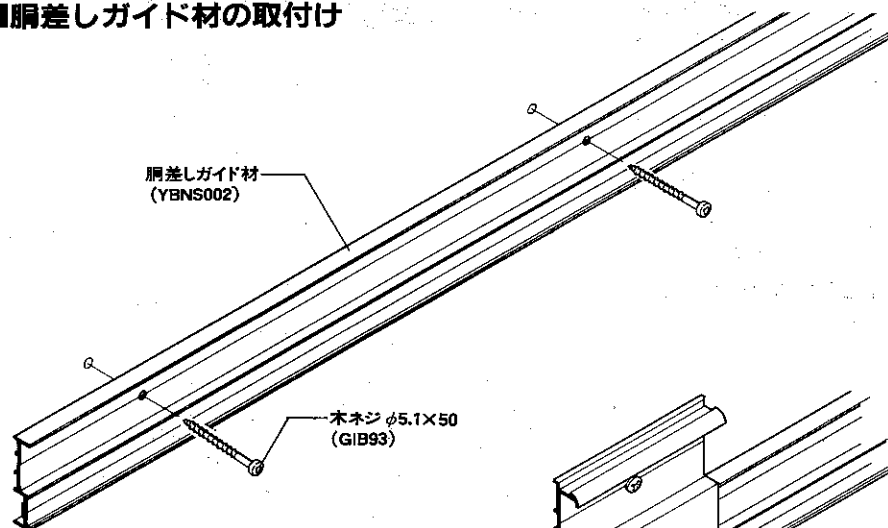
※ 連結部のズレに注意してください。

- ① トラス小ネジ (M4×8) で胴差しアタッチメントを胴差しガイド材に取付けます。

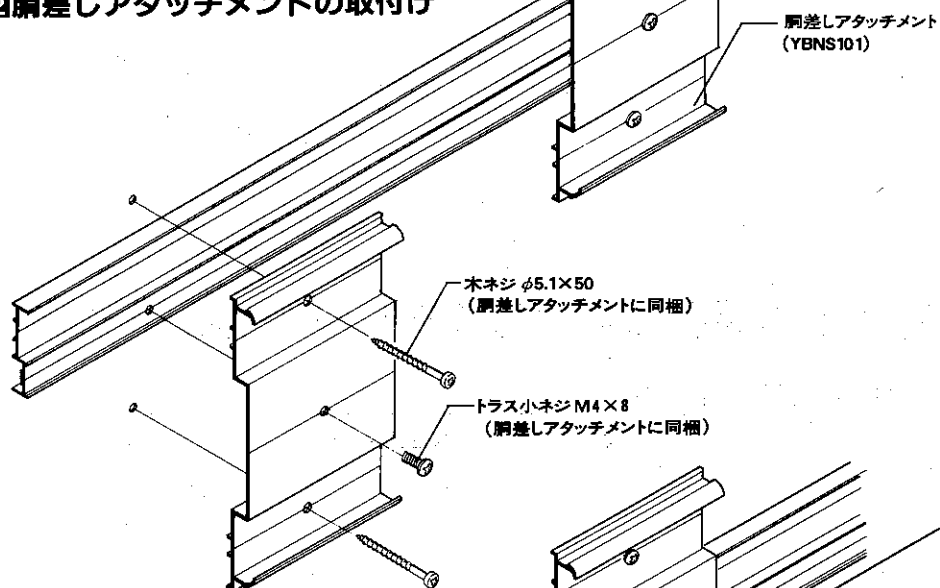
- ② 胴差しアタッチメントを間柱位置に木ネジで ( $\phi 5.1 \times 50$ ) で固定します。

- ① 胴差しを胴差しアタッチメントにはめ合わせて取り付けます。

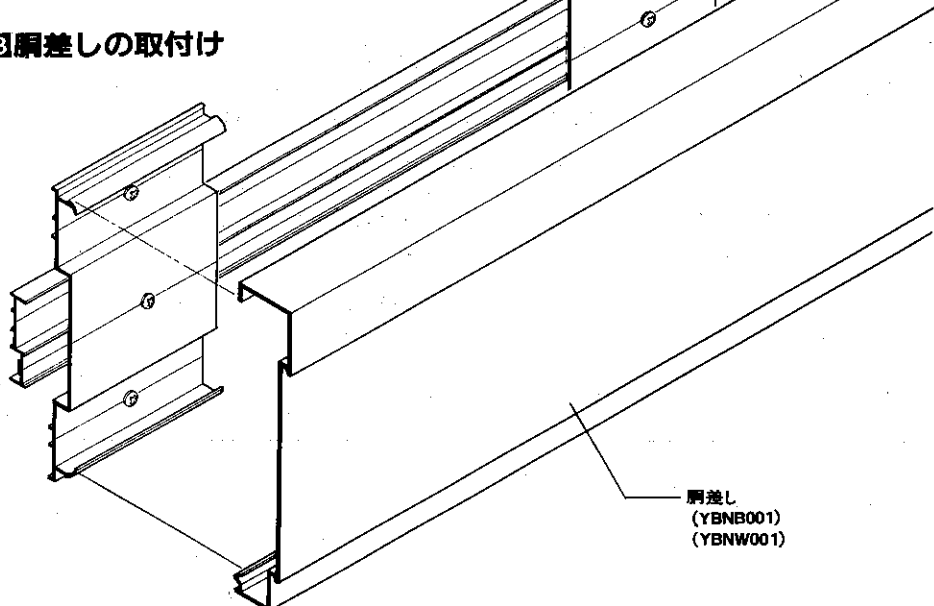
### ① 胴差しガイド材の取付け



### ② 胴差しアタッチメントの取付け



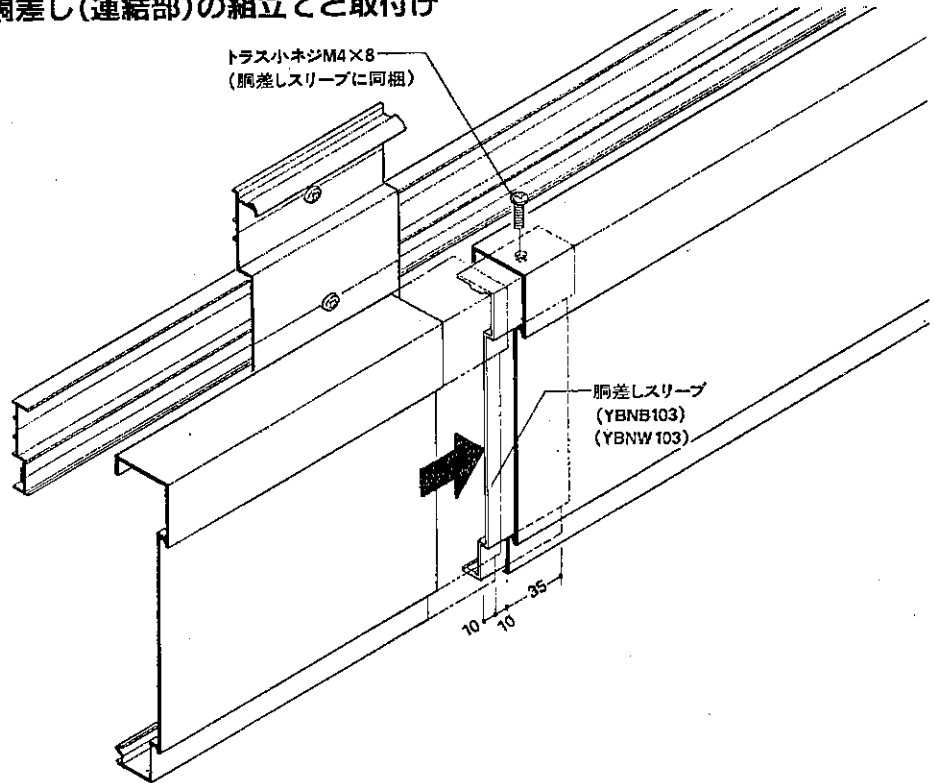
### ③ 胴差しの取付け



## 取付け手順

- ①片側の胴差しに、胴差しスリーブをトラス小ネジM4×8で固定します。
  - ②もう一方の胴差しを差し込みます。
  - ③連結した胴差しを、胴差しアタッチメントにはめ合わせて取り付けます。
- ※連結部のアキは10mmにしてください。

## 4 胴差し(連結部)の組立てと取付け



## 胴差し員数表

### ■ 形材・部品早見表(胴差し)

形材(部品) 名称	胴差し	胴差しガイド材	胴差しアタッチメント	胴差しキャップ	胴差し出隅金具
有効寸法 (入数)	6030mm (1本)	6030mm (1本)	1セット (8個入)	1セット (左右各1個入)	1セット (4個入)
必要数の算出法	現場採寸の総寸法(mm) ÷有効寸法(6030mm) ※形材の組合わせて 必要数が変わるので、 確認してください	現場総M数÷有効寸法 ※形材の組合わせて 必要数が変わるので、 確認してください	直線部 ピッチ 900mmにて算出 コーナー部(出隅・入隅) 1コーナーに2個	胴差しが途中で切れる 場合に使用。 左右各1端部で左右 各1個	出隅部分に1個
発注数	YBNB001 (ブロンズ 艶消し) YBNW001 (ホワイト)	YBNS002	YBNS101 (セット)	YBNB102 (ブロンズ 艶消し) YBNW102 (ホワイト)	YBNB104 (ブロンズ 艶消し) YBNW104 (ホワイト)
	本 本	本		(セット) (セット)	(セット) (セット)



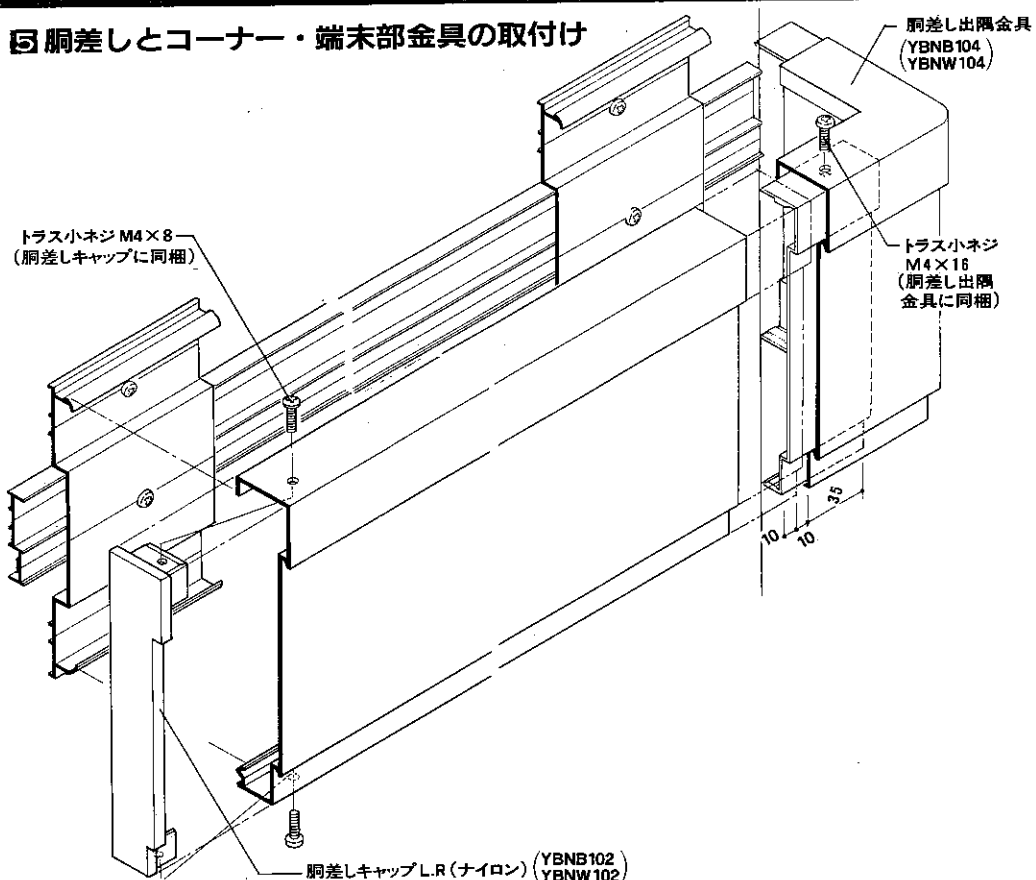
### 〈コーナー部〉

- ①出隅(入隅)金具を所定の位置にはめ込みます。
- ②胴差しスリーブをいったん金具側に押し込みます。
- ③胴差しを躯体に取り付け、金具側のスリーブを胴差しにスライドさせてはめ込みます。
- ④胴差しと金具のアキが10mmになるように調整した後、トラス小ネジ(M4×16)で胴差しスリーブを固定します。

### 〈端末部〉

- 胴差しキャップを差し込み、トラス小ネジ(M4×8)で固定します。

## 図 胴差しとコーナー・端末部金具の取付け



胴差し入隅金具		胴差しスリーブ		丸木ネジφ51×50
1セット (4個入)		1セット (4個入)		1セット (100本入)
入隅部分に1個		胴差し、ジョイント部1カ所につき1個		胴差しガイド材取付用
YBNB105 (ブロンズ 艶消し)	(セット)	YBNB103 (ブロンズ 艶消し)	(セット)	GIB93 (セット)
YBNW105 (ホワイト)	(セット)	YBNW103 (ホワイト)	(セット)	

### ●この早見表を注文書としてご使用の場合は、

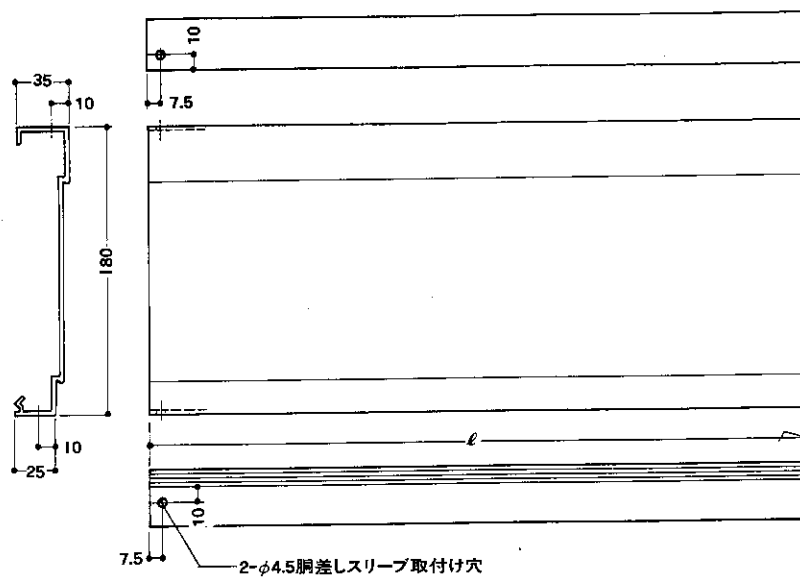
1. P.10 の寸法取り説明図を参考にし、現場採寸をします。
  2. 当表の必要数の算出法に従って発注数を決めます。
  3. 発注数は、形材の場合必要本数、部品の場合はセット数で記入してください。
- なを、ブロンズ艶消し、ホワイトの選別をまちがえないようにしてください。

## 加工図

### ■ 胴差し

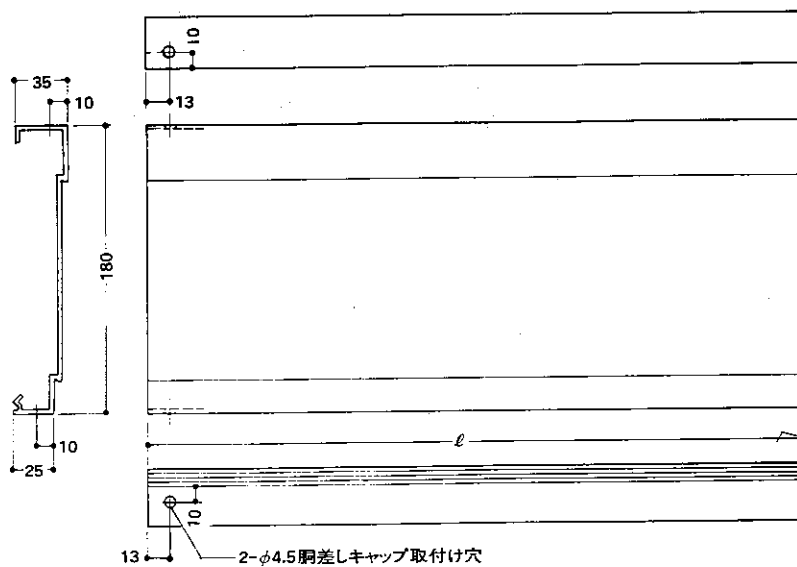
※本図は外観左の末端を示してます。組合せにより加工してください。

#### ● 直線連結部

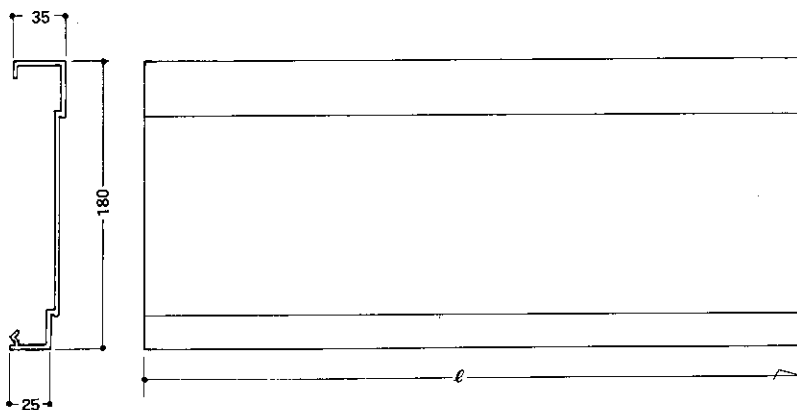


注) 反対側が連結部の場合は穴あけ不要。

#### ● 端末部



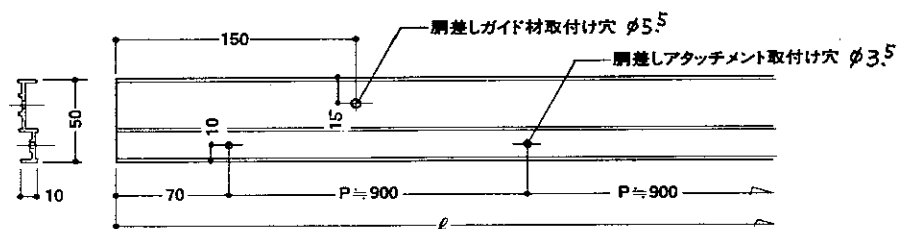
#### ● コーナー部



## ■ 胴差しガイド材

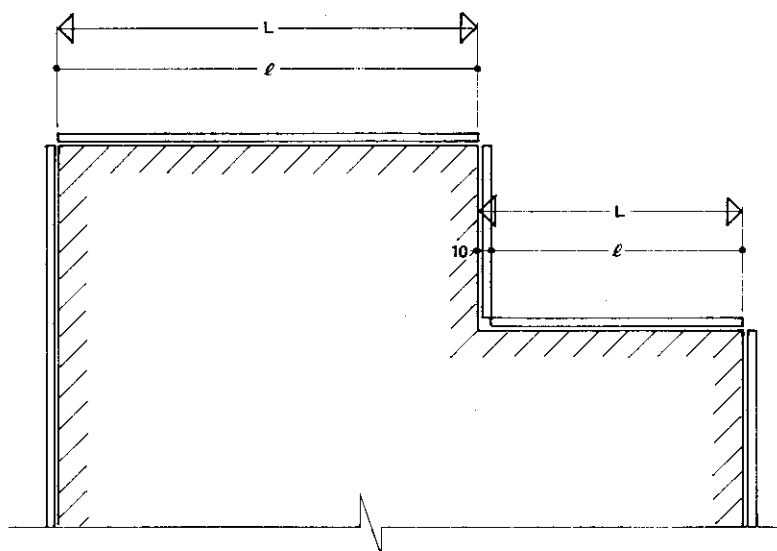
※本図は外観左の加工を示しています。組合せにより加工してください。

- 出隅部
- 入隅部
- 端部

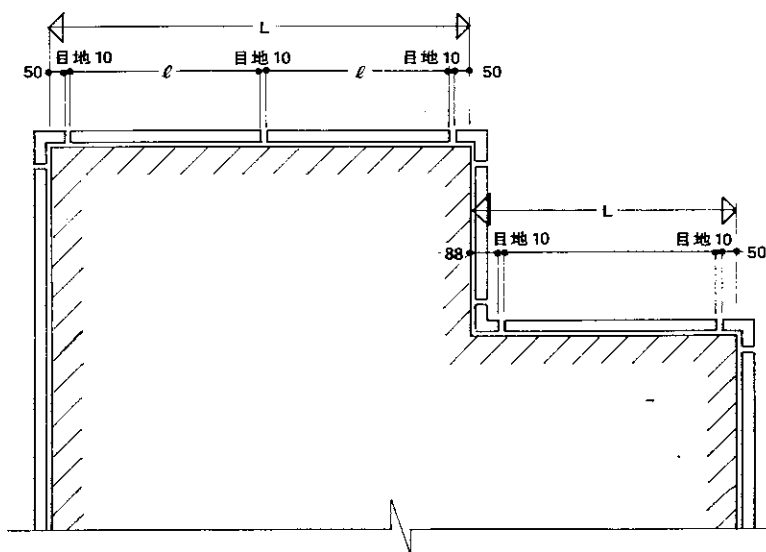


## 寸法取り説明図

### ■ 胴差しガイド材



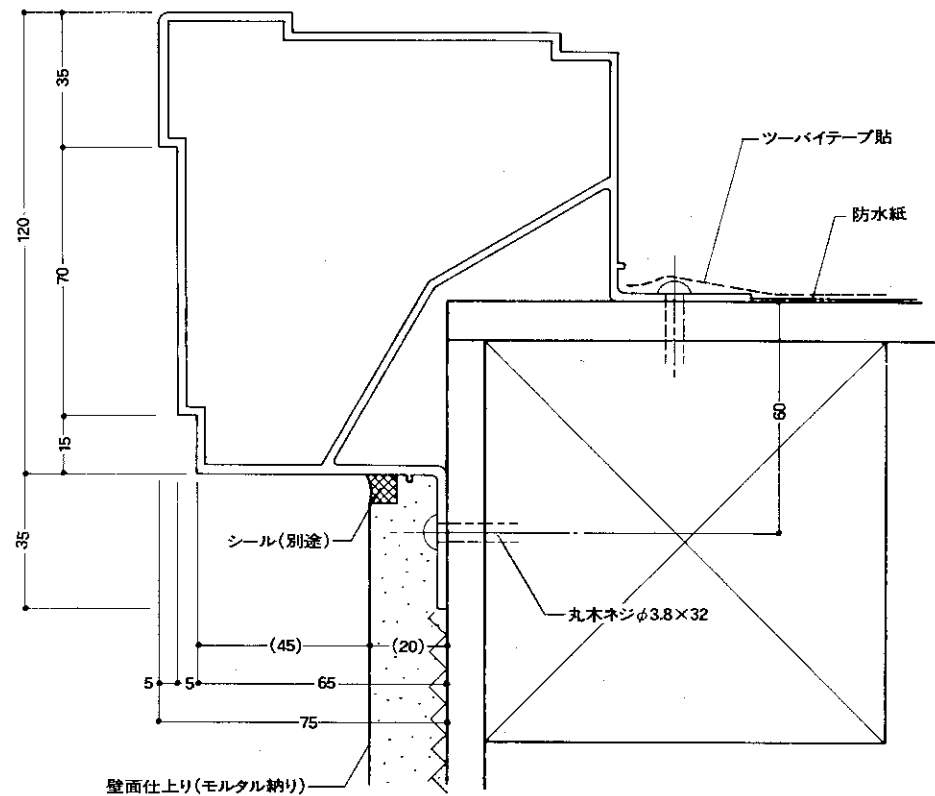
### ■ 胴差し



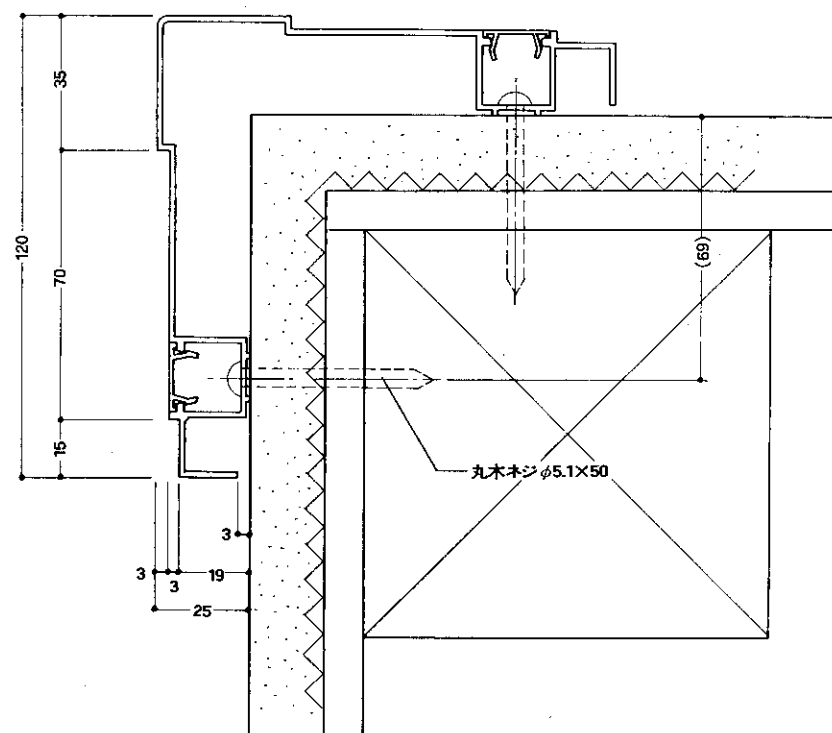
# 付け柱

## 基本図

### ■先付けタイプ



### ■後付けタイプ



注. 胴差しと併用する場合  
先付けタイプは付け柱通しとなり  
後付けタイプは胴差し通しとなります。

## 取付け順序

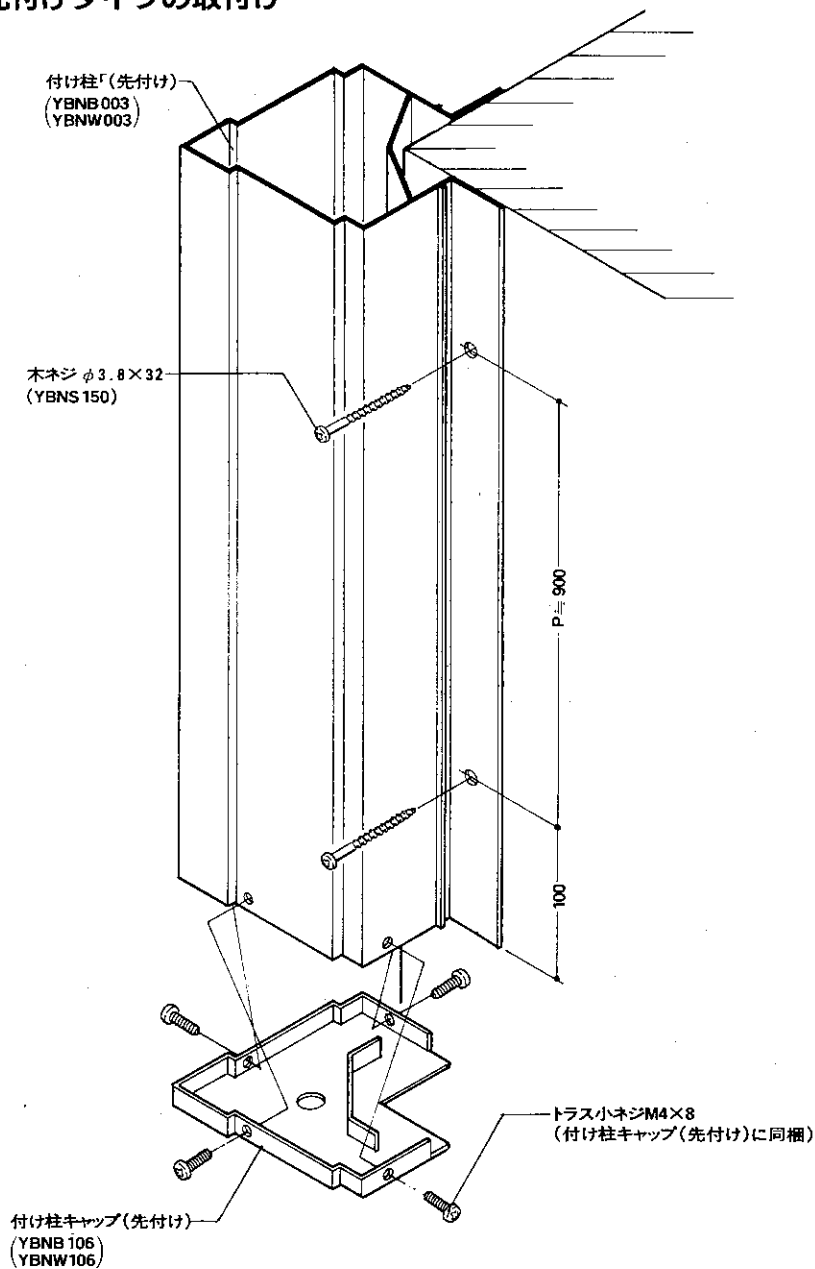
お願い……

躯体取付け用の木ネジは、 $\phi 3.8 \times 32$  (YBNS 150) を使用してください。

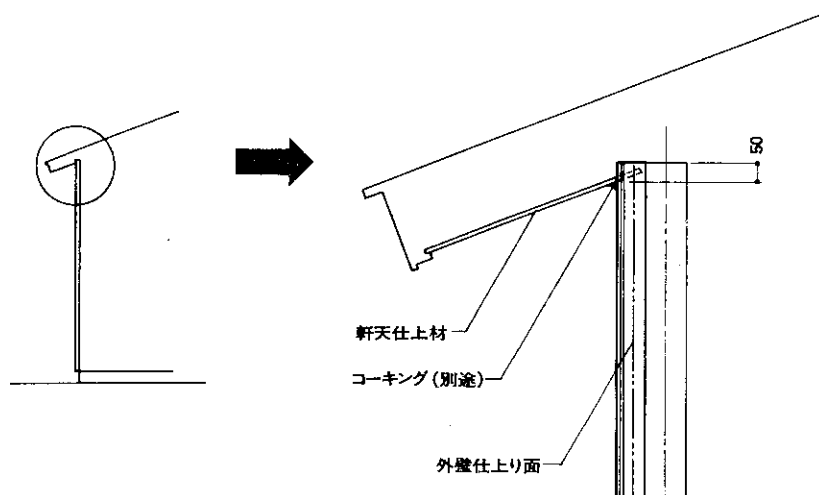
- ① 付け柱の両側から木ネジで柱に固定します。  
(ピッチは約900mm)
- ② 下端部に付け柱(先付け)キャップをトラス小ネジM4×8で固定します。
- ③ 付け柱と躯体の取合わせ部を、シーハイテープで張り防水処理をします

※モルタル仕上後、シールを行ってください

## ■ 先付けタイプの取付け



※上端部は軒天の内部に入り込む終りにしてください。



## 取付け順序

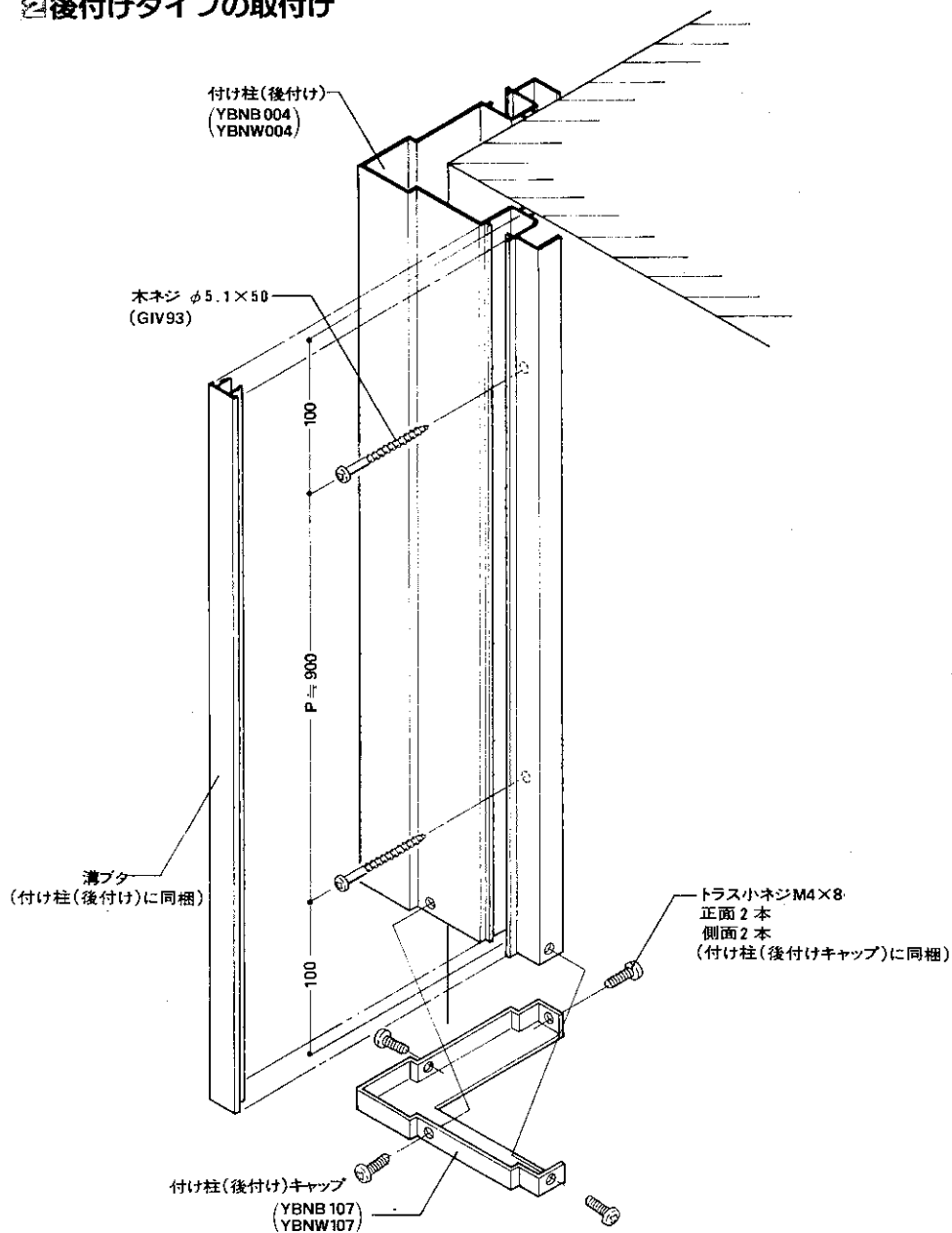
お願い……

躯体取付け用の木ネジ  $\phi 5.1 \times 50$  は、(G1B93)を使用してください

3.5mmの下穴をあけ、必ずユーキング材を充てんしてからネジ止めしてください。

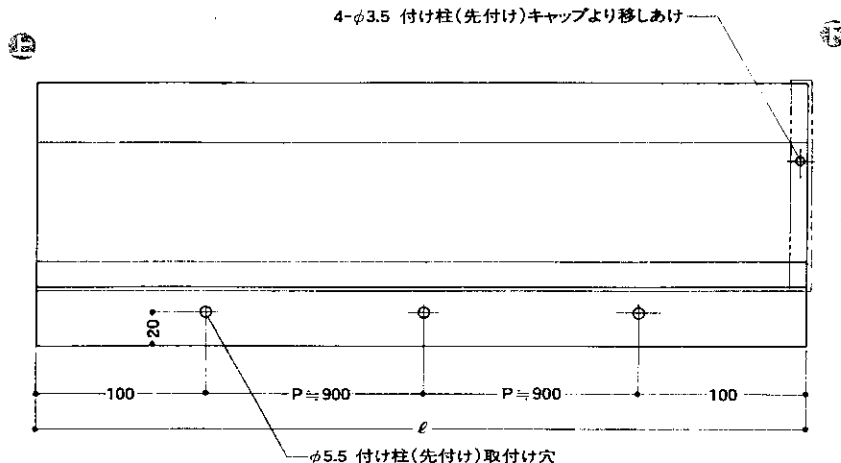
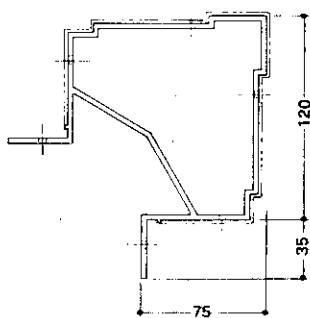
- ① 付け柱の両側から木ネジで躯体に固定します。  
(ピッチは約900mm)
- ② 付け柱の両端の溝に溝ブタをはめ込みます。
- ③ 上・下端部に付け柱(後付け)キャップをトラス小ネジM4×8で固定します。

## 後付けタイプの取付け



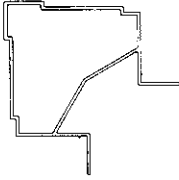
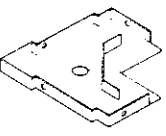
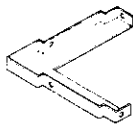

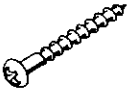
## 加工図

### ● 先付けタイプ



## 付け柱員数表

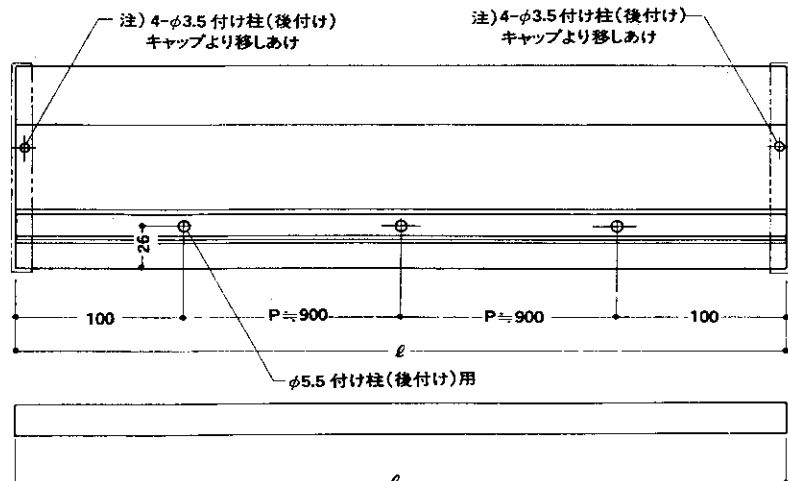
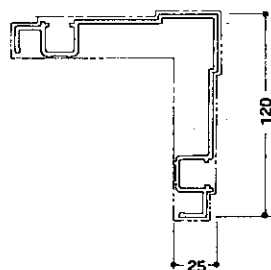
### ■ 形材・部品早見表(付け柱)

形材(部品) 名 称		付け柱(先付け)		付け柱(後付け)		付け柱(先付け) キャップ		付け柱(後付け) キャップ		丸木ネジφ3.8×32		丸木ネジφ5.1×50	
姿 図													
有効寸法 (入数)		6030mm (1本入)		6030mm (1本入)		1セット (4個入)		1セット (4個入)		1セット (20本入)		1セット (100本入)	
必要数の 算出法	先付け	1本取り 1コーナー長さ>3015 2本取り 1コーナー長さ<3015				柱1本につき下部 に1個取付け				ピッチ 900mmで算 出			
	後付け			1本取り 1コーナー長さ>3015 2本取り 1コーナー長さ<3015				柱1本につき上下 部に各1個取付け				ピッチ 900mmで算 出	
発 注 数	YBNB003 (ブロンズ 艶消し)	本	YBNB004 (ブロンズ 艶消し)	本	YBNB106 (ブロンズ 艶消し)	(セット)	YBNB107 (ブロンズ 艶消し)	(セット)	YBNS150		GIB93		
	YBNW003 (ホワイト)	本	YBNW004 (ホワイト)	本	YBNW106 (ホワイト)	(セット)	YBNW107 (ホワイト)	(セット)	(セット)		(セット)		

#### ● この早見表を注文書としてご使用の場合は

1. 現場で実測、採寸します。
2. 当表の必要数の算出法に従って発注数を決めます。
3. 発注数は、形材の場合必要本数、部品の場合はセット数で記入してください。  
なを、ブロンズ艶消し、ホワイトの選別をまちがえないようにしてください。

#### ● 後付けタイプ

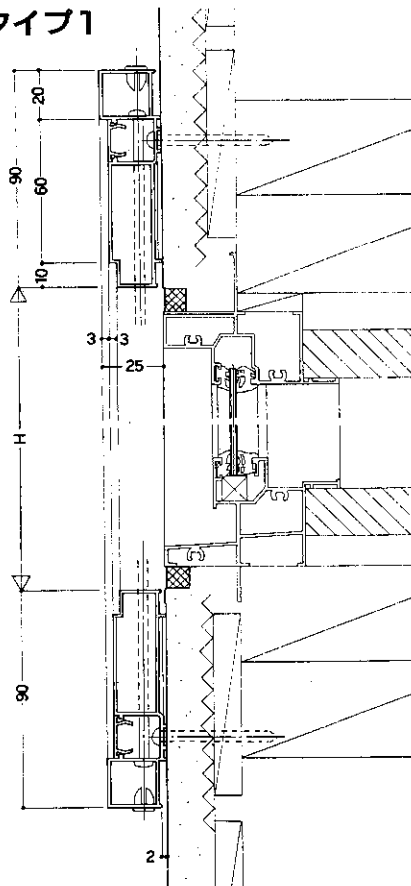


注) 必要に応じて付け柱キャップを取り付けてください。

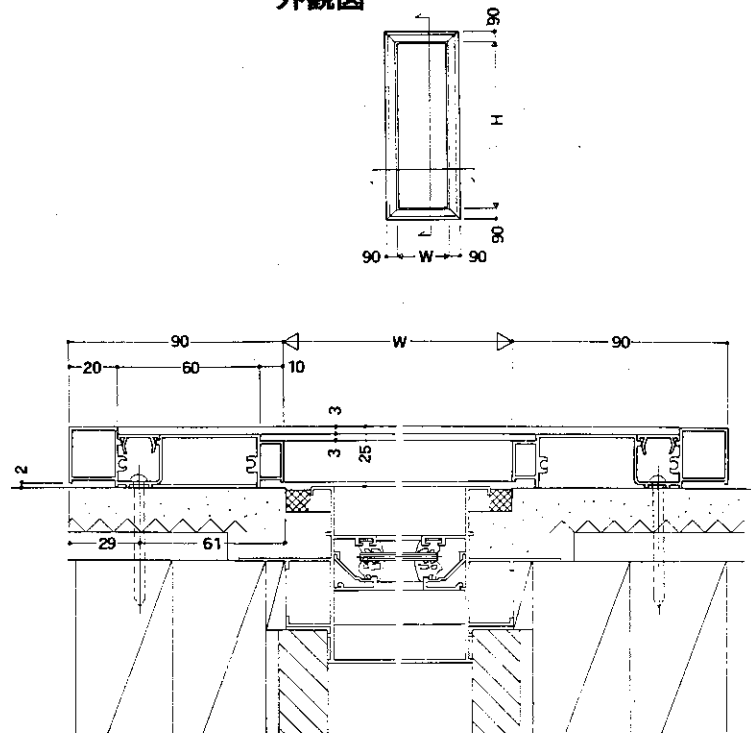
# 額縁

## 基本図

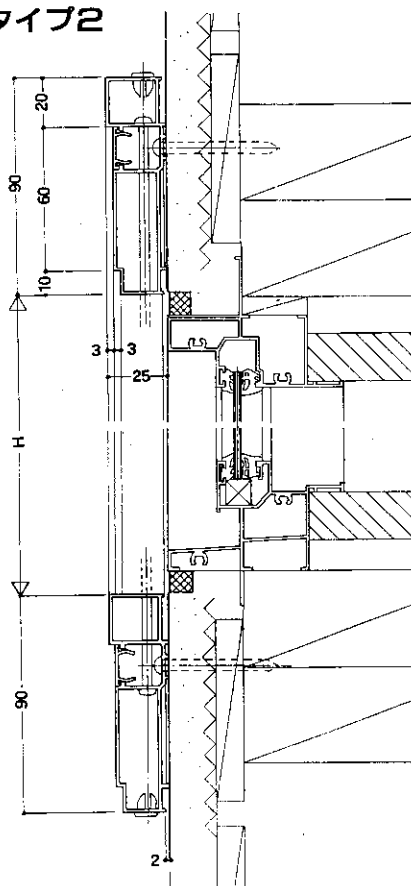
タイプ1



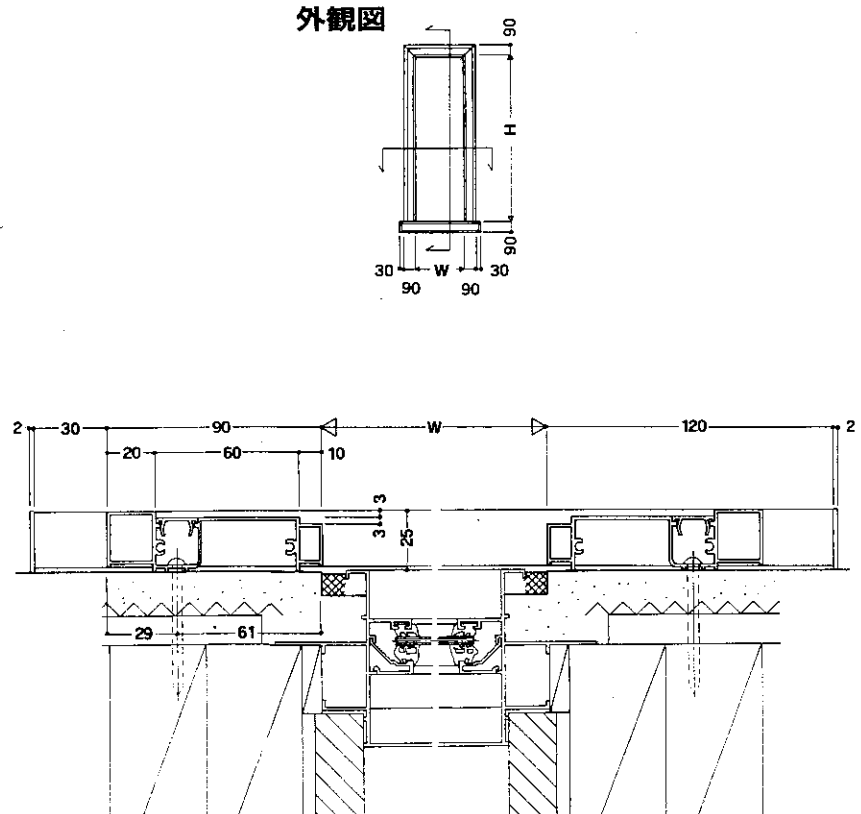
外観図



タイプ2



外観図





## 組立て及び取付け順序

お願い…… 躯体取付け用の木ネジ(φ5.1×50)は、金具に同梱のものを使用してください。

3.5mmの下穴をあけ、必ずコーキング材を充てんしてからネジ止めしてください。

①それぞれの部材を切断します。

〈タイプⅠ〉 縦部材・横部材とも45°で切断します。溝ボタンも嵌合したまま切断します。

〈タイプⅡ〉 上部横部材と縦部材の上端のみ45°で切断します。溝ボタンも嵌合したまま切断します。

②縦部材のタッピングホールを利用して横・縦部材を組み上げます。

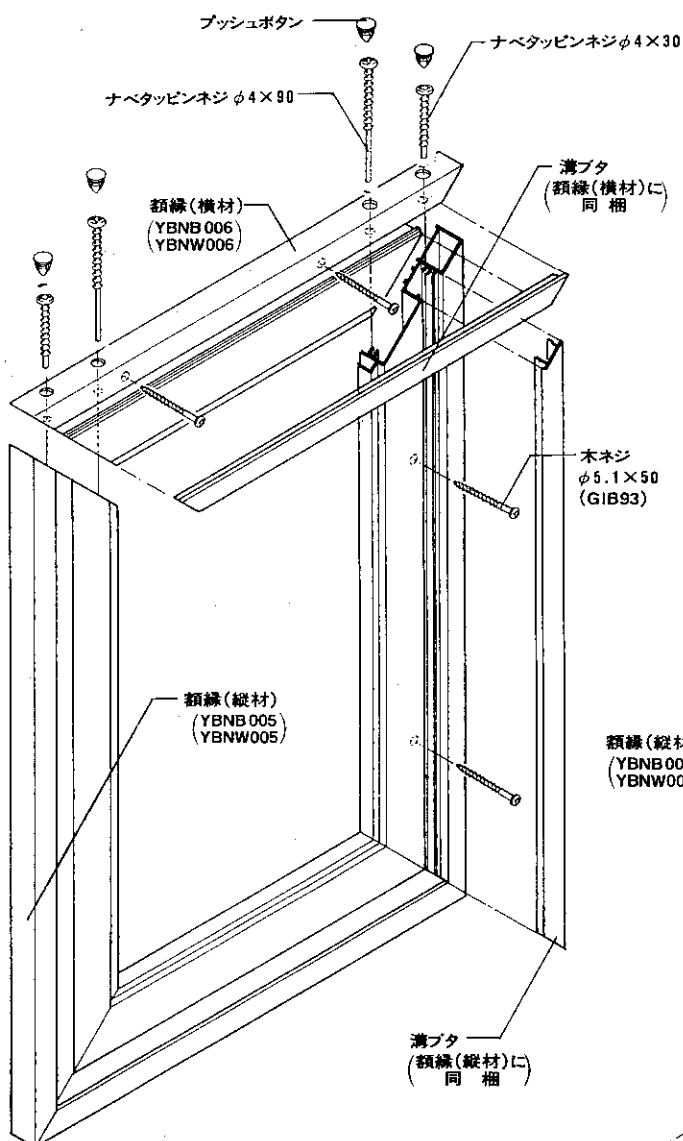
※この時溝ボタンは、はめ込まないでください。

③組み上げた額縁を木ネジで躯体に固定します。

※壁面の仕上がり後の取付けになりますからネジ止め位置は、確実に固定できる個所を選んでください。

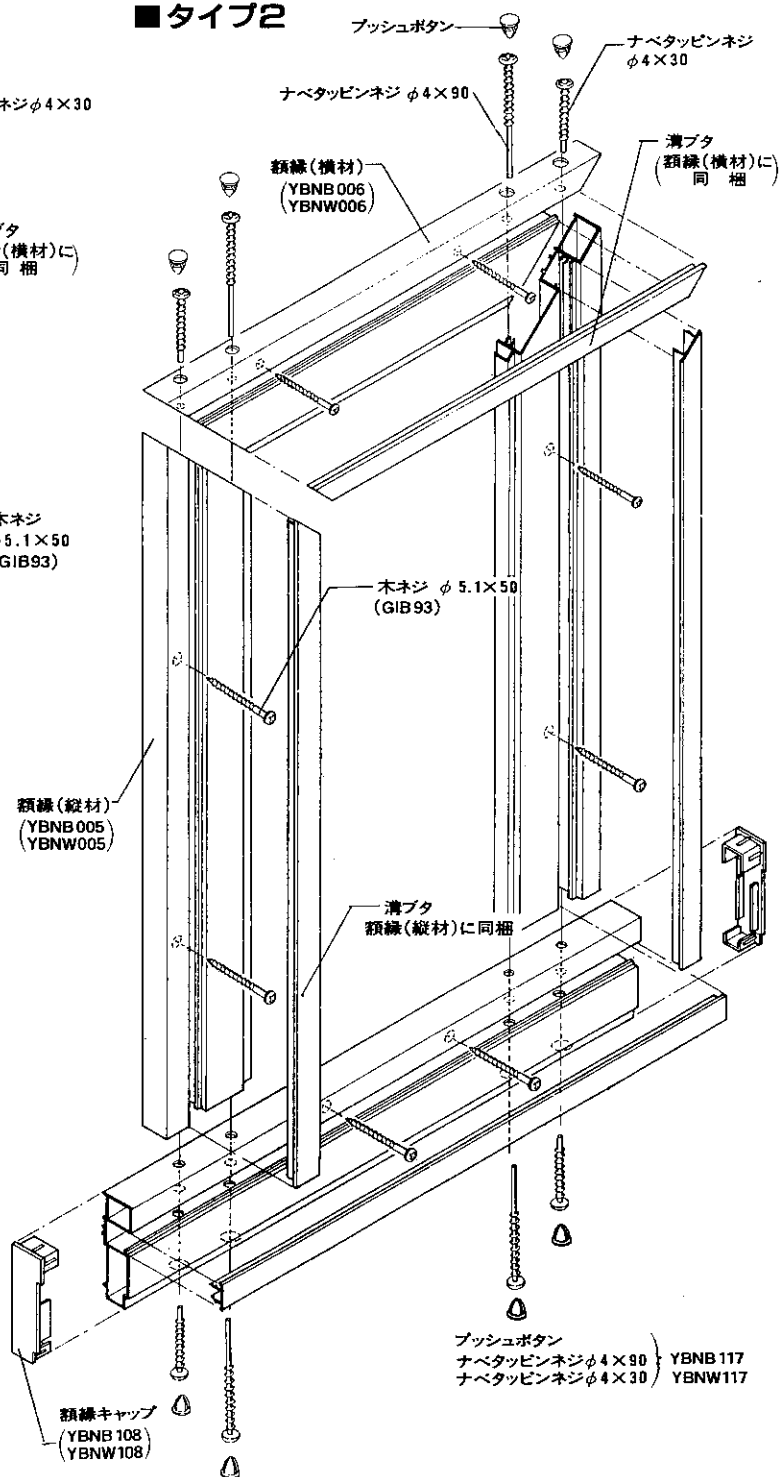
④溝ボタンをはめ込みます。

### ■タイプⅠ



プッシュボタン  
ナベタッピンネジφ4×90 } YBNB 109  
ナベタッピンネジφ4×30 } YBNW 109

### ■タイプⅡ

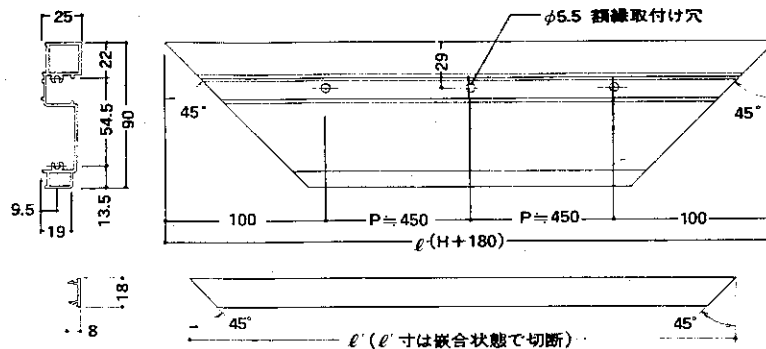


プッシュボタン  
ナベタッピンネジφ4×90 } YBNB 117  
ナベタッピンネジφ4×30 } YBNW 117

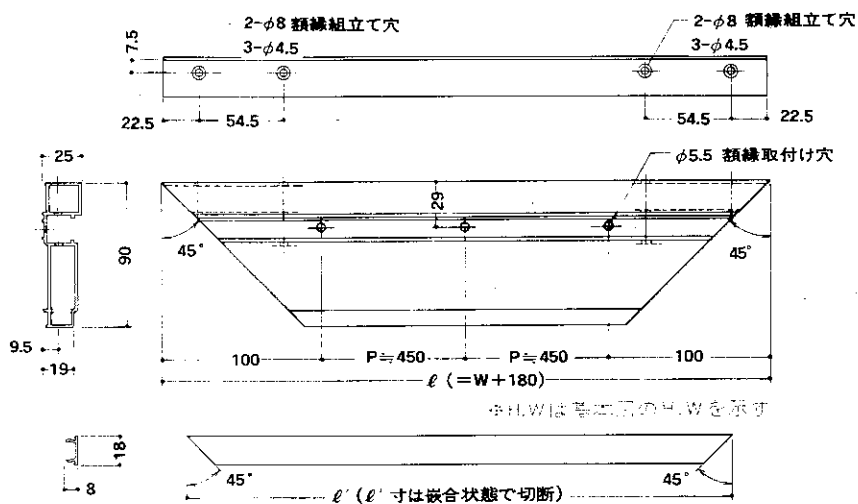
# 加工図

## ■タイプ1

### ●額縁(縦材)

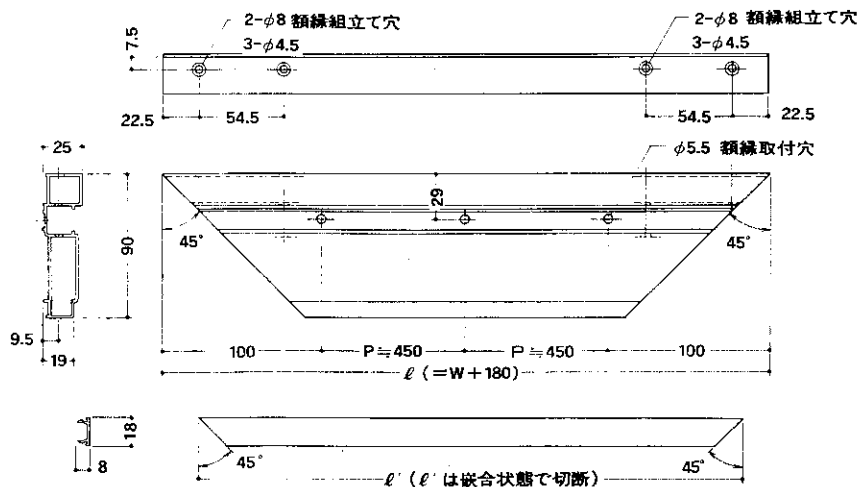


### ●額縁(横材)

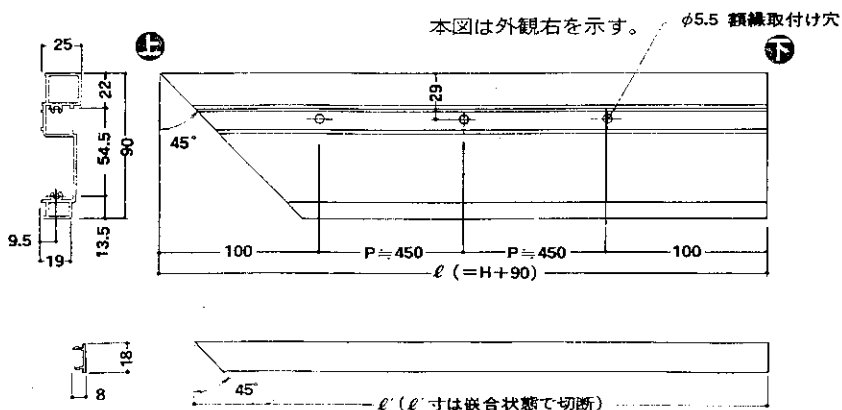


## ■タイプ2

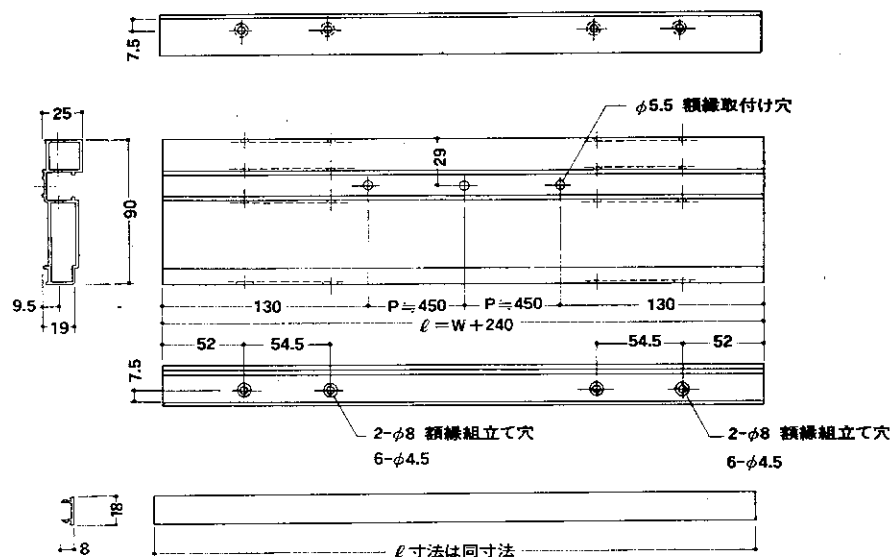
### ●額縁(上材)



### ●額縁(縦材)



●額縁(下材)



■額縁

形材(部品)名称	額縁(縦材)	額縁(横材)	額縁キャップ	額縁組立ネジ タイプ1	額縁組立ネジ タイプ2	丸木ネジφ5.1×50
姿 図				プッシュボタン 16ヶ  ナベタッピンネジ M4×30 8本  ナベタッピンネジ M4×90 8本 	プッシュボタン 16本  ナベタッピンネジ M4×30 4本  ナベタッピンネジ M4×90 12本 	
有効寸法 (入数)	6030mm (1本入)	6030mm (1本入)	1セット (左、右各1個入)	1セット (2窓分入)	1セット (2窓分入)	1セット (100本入)
必要 数の 算出 法	 4方止メ切り タイプ	実測寸法 (H)+180mm 左、右(各1本)	実測寸法 (W)+180mm 上、下(各1本)	プッシュボタン 8個 ナベタッピン M4×30 4本 ナベタッピン M4×90 4本		基本的には 450mmピッチで 算出
	 2方止メ切り タイプ	実測寸法 (H)+90mm 左、右(各1本)	実測寸法 (W)+180mm 1本 (W)+240mm 1本	左、右(各1個)	プッシュボタン 8個 ナベタッピン M4×30 2本 ナベタッピン M4×90 6本	基本的には 450mmピッチで 算出
発注数	YBNB005 (ブロンズ)	YBNB006 (ブロンズ)	YBNB108 (ブロンズ)	YBNB109 (ブロンズ)	YBNB117 (ブロンズ)	GI893
	YBNW005 (ホワイト)	YBNW006 (ホワイト)	YBNW108 (ホワイト)	YBNW109 (ホワイト)	YBNW117 (ホワイト)	

●この早見表を注文書としてご使用の場合は

1. 現場で実測、採寸します。
2. 当表の必要数の算出法に従って発注数を決めます。
3. 発注数は、形材の場合必要本数、部品の場合はセット数で記入してください。  
 なを、ブロンズ、ホワイトの選別をまちがえないようにしてください。